

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	学校給食のセンター化事業		担当部署	教育委員会 教育総務課	
総合計画体系			根拠法令計画など	学校給食法・衛生管理基準	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業期間	開始	平成 21年度
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なんと			
(小項目)	教育行政				
施策	1	教育行政の充実		終期	未定
基本事業	5	学校給食の充実と食育の推進			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 児童・生徒・園児						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	今後も引き続き安全・安心な給食を安定的に実施するためには、給食の提供方式を現在の自校調理方式から共同調理方式へ移行することが望ましいと判断し、学校給食衛生管理基準等に適合した新たな新給食センターを市内に建設する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		新給食センターの建設	基本構想の策定	基本設計の策定	実施設計の策定	本体工事に着手		

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	新学校給食センター基本設計の策定が完了した。					
事業実施手法		<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 予定地周辺住民、保護者、関係者への説明	○		保護者、関係者への説明			
	2 実施設計・整備工事		基本設計の策定	実施設計の策定	本体工事に着手		
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	新給食センターの建設	基本構想の策定	基本設計の策定	-	-	-	
	目標達成率(実績/目標)		100.0	-	-	-	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	0	16,151	0	-	-	千円	
	財源内訳	国	0	0	0			
		県	0	0	0			
		地方債	0	8,600	0			
		その他	0	0	0			
		一般財源	0	7,551	0			
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		6,517	0	0	-	-	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	1.0						
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		6,517	16,151	0	-	-	千円	

【事務事業名:学校給食のセンター化事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	基本設計の内容について、保護者・関係者への説明会を実施後、実施設計に着手する予定。 現在の自校調理方式に対応した、アレルギー児への対応マニュアルを策定する予定。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	10	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 教育行政の充実 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>			

◎今後の方向性(ACTION)

課題	保護者・関係者への説明会での意見・要望を可能な限り反映し、実施設計の策定を行う。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				